

「平成19年度建設技術講習会」開催される

建設技術講習会は、建設技術や安全・安心、危機管理及び社会・環境問題等の建設に関連する幅広い分野の知識を得て、技術の向上を図り、実践活動に役立てることを目的として開催しています。

平成19年度は、「地方分権と公共事業」、「山から見た地球環境」と題して、新藤宗幸氏、田部井淳子氏による講演が行われました。

「地方分権と公共事業」では、コミュニティ（地域社会）成立の条件やコミュニティ・インフラとしてハード志向から脱却し人間の存在証明のあるまちづくりなどについて、「山から見た地球環境」では、常に目的意識をもって行動することや健康の大切さなど、いずれも大変為になるお話を聞くことができました。

日時 平成19年11月12日(月)
 場所 ホテル福島グリーンパレス（2階瑞光）
 講演 「地方分権と公共事業」
 千葉大学法学部教授・
 分権型政策制度研究センター所長
 新藤宗幸(しんどう むねゆき)氏
 「山から見た地球環境」
 登山家・しゃくなげ大使
 田部井淳子(たべい じゅんこ)氏

参加者 120名



新藤宗幸氏による講演



田部井淳子氏による講演

主要地方道柳津昭和線獅子落洞門が開通

主要地方道柳津昭和線は、河沼郡柳津町大字郷戸を起点とし、大沼郡昭和村大字小野川に至る実延長約28kmの道路で、昭和村と柳津町を結ぶ重要な生活道路であると共に、冬期間においては、国道401号の博士峠が通行止めになるため、その代替路線としても重要な役割を担っております。

しかし、柳津町大字琵琶首地内は、本路線最大の難所で、「獅子落」と呼ばれる狭隘区間があり、落石危険箇所指定されております。さらに平面線形が悪く、急勾配であるため、特に、冬期間は自動車の安全で円滑な交通に支障をきたしておりました。

このため、平成14年度より琵琶首工区の改良を進め、このたび獅子落洞門、大谷滝沢橋を含む1.06km全線が開通する運びとなりました。

事業名 緊急地方道整備事業
 事業区間 河沼郡柳津町大字大成沢～同町大字琵琶首
 全体延長 L=1,060m（うち、獅子落洞門L=733m、
 大谷滝沢橋L=10.8m）
 幅員 W=6.0（8.0）m



開通式の様子

いわき駅前再開発ビル「ラトプ」オープン

いわき駅前地区は、いわき市の中心市街地にあり商業・業務地として恵まれた立地条件を有するにもかかわらず、老朽化した木造建築物が密集し、空洞化が進行していたことから、再開発ビルの建設と周辺道路の整備を一体的に行い、中心市街地の賑わいの回復と、地域の生活・文化・交流の拠点の創出を目的として、事業が行われました。

平成4年度に準備組合が設立され、平成17年度に既存建築物の除却と建築工事に着手、平成19年10月25日、再開発ビル「ラトプ」がオープンしました。

「ラトプ」は、商業施設・業務施設のほか、総合型図書館・産業交流拠点施設等が入居し、橋上駅となったいわき駅からデッキによって直結しています。

オープンは「歩いて暮らせるまちづくりいわき地区社会実験」の開催と合わせ盛大に行われ、多くの方の来場をいただきました。

事業名：いわき駅前地区第一種再開発事業
 事業主体：いわき駅前地区市街地再開発組合
 建築計画概要：延床面積 約46,700㎡
 建物階数 地下2階、地上8階



いわき駅前



ラトプ内の様子

鏡石PAのスマートIC社会実験スタート！

鏡石町の東北自動車道鏡石パーキングエリア（PA）を利用した「スマート・インターチェンジ（IC）」社会実験が9月14日正午、恒久化に向けスタートしました。

24時間利用の社会実験は県内で初めてであり、社会実験は鏡石PA上下線2箇所、ノンストップ自動料金収受システム（ETC）専用の出入り口を設置し、本格導入を目指し、地域住民の利便性向上、産業経済の活性化、国道4号の渋滞緩和などの効果や管理運営のあり方について検証します。

実験期間：平成19年9月14日～
 平成20年3月31日（予定）

対象車：ETC車載器
 を搭載した
 軽自動車、
 小型貨物車、
 乗用車（全
 長6m以下）



県内のスマートICの取組状況



オープニングセレモニーの様子



鏡石スマートIC

事務局よりお知らせ

会費について：正会員 月会費700円（全建320円＋福建380円） 準会員 年会費5,000円
 納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかをお願いしております。
 「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 ■木明義
 *手数料はご本人の負担となります。 *準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16 県庁土木部道路領域道路整備グループ内（本庁舎3階）事務局員 小林晴弘
 *旅費は支給できません。

会員顕彰：模範となる会員、協会・建設行政のPRIに貢献した会員、会員親睦に貢献した会員を表彰
 間もなく各方部に照会しますので、市町村職員、準会員の積極的な推薦をお願いします。

会員として長い間ご活躍されましたが、この度記載の方々のご逝去されましたので、謹んでお悔やみ申し上げます。
 相双支部 準会員 涌井 喜代治様 86歳 平成19年8月 県北支部 準会員 桑原 良恭様 76歳 平成19年8月
 県南支部 県南建設事務所主査 田代 浩一様 51歳 平成19年9月

◆福建のホームページをご覧ください！ <http://www.fukken.net>

会員へ活動のお知らせ、建設ふくしまニュース、各部の活動状況等、福建の最新情報をホームページに掲載しております。